

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 河川砂防課
 担当名: 荒川上流域、砂防担当
 内線: 5149

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
P22	砂防維持修繕費			一般会計	土木費	河川費	砂防費	砂防維持修繕費			
事業期間	昭和44年度～	根拠法令	砂防法第5条、地すべり等防止法第7条		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13		
					分野施策	0103	治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-5, 13-1		
1 事業概要 土砂災害から県民の生命や財産を守るため、砂防関係施設を適切に管理し、災害の防止や地域の安全確保を図る。 砂防関係施設の修繕推進 事務費の節減による減額補正 △2,334千円				5 事業説明 (1) 事業内容 砂防関係施設、土砂災害関係システム等の維持管理を行う。 事務費の節減による減額補正 △2,334千円 (2) 事業計画 県内全域 ・既設砂防関係施設の小規模な損傷箇所の修繕や点検などにより、適切な維持管理を行う。 ・土砂災害関係システム及び砂防ダムに設置された地震計の保守点検を行う。 ・埼玉県における砂防関係施設長寿命化計画に基づき、計画的な修繕を行う。 (3) 事業効果 砂防関係施設の適切な維持管理を実施することで、土砂災害から生命や財産を保護することができる。 (4) その他 過去の実績(単位: 千円) 年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 事業費 336,040 712,853 724,510 1,098,249 1,024,230							
2 事業主体及び負担区分 (県:10/10)											
3 地方財政措置の状況 (1) 緊急自然災害防止対策事業債 充当率100% 交付税措置 70% (2) 砂防事業債 充当率 90%											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.3人=2,850千円											
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額		
		県債									
決定額	△2,334	△3,000					666	989,223			
現計額	991,557	809,000					182,557				

事業内訳書

事業名	砂防維持修繕費		
単位事業名	砂防共通事務費（県単）・（事務費）	予算額	△ 2,334千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 土木債	△3,000	—	県単独砂防事業債
一般財源	666	—	
合計	△2,334	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△242	—	事務費の節減等による減
需用費	△1,222	—	事務費の節減等による減
役務費	△870	—	事務費の節減等による減
合計	△2,334	—	